

23年12月向け短答ポイントアップ答練 監査論 2回 訂正のご案内

平素はLEC公認会計士講座をご利用頂き、誠に有難うございます。

2023年12月向け短答ポイントアップ答練 監査論（EA/B23315）2回に、訂正事項がございましたので、お知らせ致します。教材作成上の不備により訂正事項が生じたことを、心よりお詫び申し上げます。今後、改善に努めてまいりますので受講生の皆様におかれましては、何卒ご了承頂けますよう、宜しく願い申し上げます。

短答ポイントアップ答練 監査 2回解説（EU23599）

P20 問題9 エ 解答

【誤】

エ. 誤

前半は正しいが、保証業務における適合する規準は、「目的適合性」、「完全性」、「信頼性」、「中立性」、「理解可能性」という要件を備えている必要がある（財務情報等に係る保証業務の概念的枠組みに関する意見書 六 1）ため、本肢は誤りである。

【正】

エ. 正

保証業務における適合する規準は、「目的適合性」、「完全性」、「信頼性」、「中立性」、「理解可能性」という要件を備えている必要があります。これらの要件のうち、「中立性」とは偏りがないということを示しているため、その意味で「客観性」としても内容として間違いとは言えません。この点、本問に、「概念的枠組みに関する意見書」の表現通りの解答を求める旨の指示が付されていれば、「客観性」という表現は誤りということになりますが、本問に「概念的枠組みに関する意見書」の表現通りの解答を求める指示は付されていないため、「中立性」を「客観性」としている選択肢エは、正しい選択肢とさせていただきます。

※問題9は解なしになりますので、全員正解とさせていただきます。